

3分で読める 医療安全ニュース 8期/5号

失敗について

*9月の総報告件数

・2017年9/1～9/30の総報告件数は40件、一時保存のまま当事者に確定されていない状態の事例報告が5件、確定はされているが所属長が未承認なため医療安全管理室でコメント入力出来ない事例報告が22件あります。

・Lv3b以上のアクシデントに分類される報告は0件でした。

・Lv3aに分類される事例は4件でした。

失敗学のすすめ

Yotaro Hatamura
畑村洋太郎

"マイナスイメージがつきまとう失敗を忌み嫌わずに直視することで、失敗を新たな創造というプラス方向に転じさせて活用しようというのが「失敗学」の目指すべき姿です"

「失敗学のすすめ」

畑村洋太郎著 講談社(2005/4/15)

2017/9/29

医真会八尾総合病院 医療安全管理室

● 「私、失敗しないので!？」

1. 皆さんよくご存じ?の某ドラマ外科医の決めゼリです。ドラマを視聴したことがある方ならおわかりかも知れませんが、医療関連設定には「放送事故レベルだ!」などという批判もあるようです。しかしながら、「そんなあほな〜?」など突っ込みを入れるのが楽しくて視聴している医療従事者も少なくないとか・・・。
2. 2017年10月から新シリーズが放送となるそうですが、視聴率も高く人気があるのは「失敗しない」というスーパードクターに、世間の方々は「ヒーロー像：現実にはいたらいいな」を重ねているからとの指摘もあります。
3. アメリカンコミックヒーロー映画と同じで「そんなことあるわけない」とわかっている、視聴後の(いわゆる)爽快感がクセになる、というところでしょうか?

● 失敗しないとは?

1. “一度も失敗をしたことがないという人は、なにも新しいことに挑戦したことがない人だ”(アルバート・アインシュタイン)
2. 医療業務をしているとき避けられないこととして、プロトコルの変更や更新など患者さんの病態に合わせ、業務内容が急遽変化することが少なくありません。
3. 私達はその場面ごとでメモを取ったりアラームや目立つ色でマーキングしたりと、間違えないような工夫をしています。ほとんどの場面ではそれが功を奏し、失敗には至っていません。「新しいことに挑戦」しているわけではありませんが、「新しいこと」でも失敗しないように努力を惜しむことはありません。

● 経験を活かすということ

1. “それは失敗じゃなくて、その方法ではうまくいかないことがわかったから成功なんだよ”(トーマス・エジソン)
2. 医療で失敗すると命に関わりますので、エジソンの名言がそのまま当てはまることはありません。私達は決して失敗しないようにシミュレーションを行います。失敗しても大事に至る前に気付かせることが出来るよう様々な工夫をし、チームで取り組んでいます。
3. 「失敗するところだった」「失敗に早々に気付いたので事故は防げた」など多数の事例も報告されています。もちろん、失敗が事故に繋がった事例もありますが、それらを包括して「同じような失敗を繰り返さない為にはどうすればいいのだろう」という再発防止策を考え、それを実践し、本当に出来ているかどうか検証することが非常に重要なこととなります。皆さんの事例報告は大変貴重なモノですが、その経験が活かされることがなければ貴重にはなり得ません。

● なにが失敗だったのか?

1. 再発防止策を考える為には根本原因を探る必要があります。「複数絡み合っ てよくわからない」など有りましたら、医療安全管理室までご連絡いただくと分析など協力させていただきます。
2. 今後も経験を活かすための事例報告など、よろしくお願いたします。